

事前評価チェックシート

計画の名称： 岡山県児島湖流域における、後世へ引き継ぐ清流づくり（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都道府県構想（クリーンライフ１００構想）に適合している。	
I. 目標の妥当性 これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検（４つの点検）」の実施結果を反映している。	
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 計画および実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。	
III. 計画の実現可能性 計画および実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。	